

PAGE2010 Agfa ブースの見所

日本アグファ・ゲバルト株式会社(代表取締役社長松石浩行)では、来る2月3日(水)より5日(金)までサンシャインシティコンベンションセンターTOKYOにて開催されるPAGE2010に、ブース(文化会館3階・展示ホールC、ブースNo. C-14)を出展します。

PAGE2010のアグファブースでは恒例となった「Stay Ahead. With Agfa. アグファと共に一歩先に」をテーマとして、アグファと共に一歩先に進んで頂くためのソリューションをご紹介します。

現像レスのプレートとしては国内シェア90%以上を誇る「:Azura TS」とAdobe PDF Print Engine 2を搭載した統合的ワークフローソリューション「:APOGEE Suite 6.0」、そして導入成功率100%の高精細印刷スクリーニング:Sublimaによる「環境保護印刷」対応ソリューションは環境対応を実現しながら効率化、品質向上、そして、さらなる安全性と高速性を実現します。更に、国内初出展となる白インク対応多機能UVインクジェットシステム「:Anapurna Mw」を幅広いアプリケーションと共に実演にてご紹介します。

また第6回目となりました:Sublimaの印刷コンテストの結果発表・入賞作品の展示を行います。

ワークフロー、スクリーニング、プレート、インクジェットプリンタ、CTPと全てが揃ったアグファの環境対応ソリューションの実力を是非アグファブースにてご体感ください。

皆様のご来場をお待ち申し上げます。

■ 主な出展製品

:Azura TS (アズーラ TS)・・・現像液レス CTP プレート

在日ベルギー・ルクセンブルグ商工会議所より 2009 年度「日本輸出大賞」を受賞

国内はもとより世界一の導入ユーザー数を誇る、「簡単・きれい・環境にやさしい」現像レスのサーマルプレート。高感度のコーティングとガム洗浄により検版性にも優れています。シャープな網点と高精細スクリーニング:Sublima との組み合わせで高品質の再現が行なえ、環境保護印刷推進協議会 (E3PA) のゴールドプラス認証の対象となります。

ブースでは:Azura TS のガム洗浄の実演を行ないます。

:Anapurna Mw (アナプルナ Mw)・・・白インク出力対応ワイドフォーマット UV インクジェットシステム (新製品)

最大出力幅 160cm、屋内外のポスター・ディスプレイなど幅広いアプリケーションに手頃なコストで対応する多機能インクジェットシステムの待望の白インク出力対応版。専用 UV6 色インク、720×1,440dpi という高い画像品質に白インクの出力によって、出力メディアの幅が飛躍的に広がります。単なる大判のサイン&ディスプレイだけでなく、高解像度&UV インクの強みを活かした新しいアプリケーション・販促ツールによるワンストップサービスで、印刷を軸とした総合的なソリューションを提案できます。ブースでは複数のメディアへの出力デモ・多彩なアプリケーションサンプルを展示します。

:APOGEE Prepress (アポジー プリプレス)・・・Adobe PDF Print Engine 2 搭載 JDF 対応 PDF ベースデジタルワークフロー

:APOGEE PrepressはAPPE 2搭載により最新のAdobe CS4アプリケーションからの出力およびPDF/X-4の入力に対してさらに高速、且つ安全なRIP処理を実現しています。直感的で操作し易いユーザーインターフェイス、超高速網点プレビューによる印刷結果のシュミレーションなど「確実」なCTP出力を確保します。

:APOGEE Portal (アポジー ポータル)・・・Web を利用したデータ入稿・校正・承認システム

:APOGEE Prepressとの連携により、インターネットを利用したデータ入稿～校正/承認フローを構築します。従来の校正プロセスを見直し、顧客とのスムーズな校正プロセスを実現する事で、顧客との良好な関係の強化による顧客満足度の向上、営業経費の削減、商圏の拡大に貢献します。

アグファブースでは Web による・入稿・校正・承認のフローを分かり易くご紹介いたします。

:Sublima (スブリマ)・・・導入成功率 100%高精細 XM スクリーニング

AM スクリーニングと FM スクリーニングの技術を新たな次元で融合し、従来の AM スクリーニングと同様の刷り易さのままで 210 線から最高 340 線の高精細出力を実現し、CTP システムに更なる付加価値をもたらします。

ブースでは第 6 回:Sublima 印刷コンテスト入賞者の作品を展示します。

■ プレゼンテーション

【アグファブース】

「アグファだからできる環境対応ソリューション」

現像レスプレート:Azura TS とクリオネマーク「ゴールドプラス」取得による差別化できる環境対応ソリューションとユーザー事例をご紹介します。

「UV インクジェット活用法! :Anapurna & :Dotrix」

UV インクジェットプリンタについての疑問点を解決、単なる大判出力に留まらない様々な活用方法をご紹介します。

【JDF ステーション VI】

今回で6回目となるJDFステーション企画にアグファも参加し、MIS/オーリーブ、JDF出力/メタテクノ、プリプレス/アグファ、デジタル印刷/キヤノン、後加工/ホリゾンの5社共同による「理想の工程:スマート・ファクトリー」に改善するための解決策をご提案するデモンストレーションツアーを行います。

「JDF 運用を始めたからといって、果たして紙の作業指示書は不要となるのか?」という疑問と現実を踏まえながらJDFを上手に活用していただく運用モデルを冊子製作工程のデモを交えてご紹介するツアーです。

毎日13:00 JDFステーション(文化会館3階・展示ホールC)よりスタート 所要時間約30分

注)プレゼンテーションの内容は、変更される場合があります。スケジュールとあわせて、アグファブースにてご確認下さい。

アグファについて

アグファ・ゲバルト グループ(本社:ベルギー、モーツェル)は、世界有数のイメージングメーカーであり、グループの2008年の全世界売上高は30億32万Euro(ユーロ)となっています。印刷業界および医療用の写真・デジタル画像システム、などの各事業を展開しています。アグファのグラフィック システム製品としては、プリプレス工程で必要とされる各種フィルム、ペーパー、刷版、ケミカル、自動現像機を始め、カラーマネージメントシステム、CTP システム、ワークフローシステム、インクジェットプリンタに至るまで、総合デジタルソリューションが含まれています。アグファは世界40の国と地域に支社を置き、従業員は13,124人を数えます。

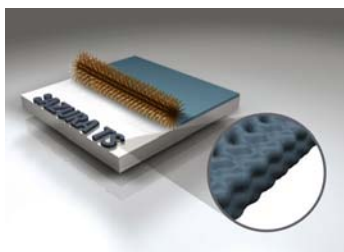
このプレスリリースに関するお問い合わせ先:

日本アグファ・ゲバルト株式会社

グラフィック システム事業部

企画宣伝担当 和田 祐実子

電話:03(5704)3140 FAX:03(5704)3089



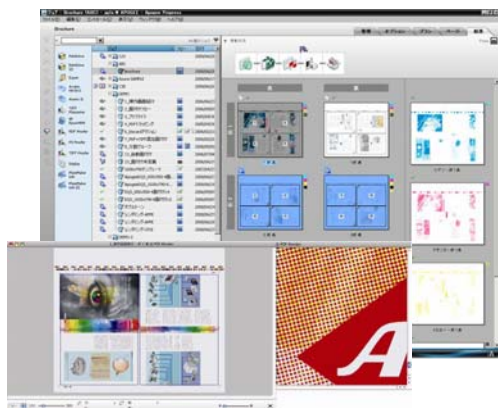
:Azura TS



2009年度
「日本輸出大賞」受賞



: Anapurna Mw



: APOGEE Prepress



: APOGEE Portal